

鶴川第二中学校

2024 年 2 学期期末テスト

3 年英語 解答解説

- ・ この解説は個別学習塾^{フォーカスワン}FOCUS01が作成したものです。
- ・ 定期テストの復習用としてご使用ください。
- ・ 現在 FOCUS01 にお通いでない方でも使用可能です。
- ・ 問題用紙は自身でご用意をお願いいたします。
- ・ 内容に誤りがあった場合は、訂正の上、再度アップロードいたします。
- ・ FOCUS01 では無料体験授業を実施中です。もしご興味がありましたら、
当塾ホームページか公式 LINE からお気軽にお問い合わせください。

[1]～[3]のリスニング問題については音源がないため、省略します。

[4]

(1) thinks

understand の目的語の位置に「what+主語+動詞」と続くため、この what は関係代名詞とわかります。時制が現在なので、三単現を用いて thinks とします。

(2) sung

is が動詞になると考えると、her ままで大きな主語になると考えられます。The song は歌われるものなので、過去分詞と判断し、sung とします。

(3) running

is が動詞になると考えると、there ままで大きな主語になると考えられます。The man は走る側なので、現在分詞と判断し、running とします。

[5]

(1) throw / away

throw A away で「A を捨てる」という意味になります。Don't の直後なので、throw は原形です。

(2) replace / with

replace A with B で「A を B と取りかえる」という意味になります。助動詞 will の直後なので、replace は原形です。

(3) a few

直後が cookies となっており、可算名詞であることがわかるので、少数であることを表す a few を使います。同じく少しの意味を示す a little は不可算名詞に対して使います。

(4) make / effort

make an effort で「努力する」という意味になります。

[6]

(1) This is a watch which[that] my grandfather gave me.

関係代名詞を使って2文を1文にする方法は以下の通りです。

① 同じものを見つける

→今回は1文目の a watch と2文目の it が同じものです。

② 代名詞を関係代名詞にする

→今回は it が代名詞です。2文目で it は目的語の役割をしており、先行詞(残っている方)が人以外のため、関係代名詞は which もしくは that を使います。

③ 先行詞の後ろにつける

→今回は先行詞が a watch なので、a watch which[that] my grandfather gave me となります。

(2)

There are many clothes made in China.

「中国製の」という意味は「中国で作られた」と言い換えることができます。よって過去分詞を使って、many clothes made in China とします。

(3)

Please tell me where my bag is.

疑問詞を使った疑問文が別の文の中に入ると、疑問詞の後ろが疑問文から肯定文の語順に変わります。これを間接疑問といいます。

今回は where の後ろの語順が変わるので、where is my bag から where my bag is に変えます。

[7]

(1) エ

Shun showed me the postcard that he bought in Australia.

「オーストラリアで買った絵はがき」を1つの名詞のかたまりと考えます。
the postcard を先行詞として関係代名詞を用いると、
the postcard that he bought in Australia となります。

(2) ア

I'll tell the florist what flowers my mother likes.

tell+人+物で「人に物を伝える」となります。
今回は物が「母がどのような花が好きか(ということ)」にあたります。
主語と動詞を含む名詞のかたまりを作るため、関係代名詞 what を使い、
what flowers my mother likes となります。

(3) イ

Can you explain how to take care of cats?

「～のしかた」は「どうやって～すべきか」と考えることができ、
how to do の形で表します。
今回は「ネコの世話のしかた」とあるので、how to take care of cats となります。

(4) エ

If Mike studied harder, he could pass the exam.

実際には起きていないことを仮定しているので、仮定法を用います。
仮定法では現在のことを表すときに動詞を過去形にします。
つまり、過去形を使っていますが、あくまで現在のことについて仮定しています。

(5) イ

There is a boy having lunch on the bench.

「ベンチで昼食を食べている少年」を1つの名詞のかたまりと考えます。
having があるので、今回は関係代名詞ではなく現在分詞と考えましょう。
2語以上で説明しているので、a boy having lunch on the bench となります。

(6) ウ

That is the book written by a famous author.

「有名な作家に書かれた本」を1つの名詞のかたまりと考えます。
written があるので、今回は関係代名詞ではなく過去分詞と考えましょう。
2語以上で説明しているので、the book written by a famous author となります。

[8]

(1)ウ

There are a lot of people の部分だけで文が成立しているので、
残りは修飾部分です。
アとイには動詞が含まれているので不適。
ウとエは現在分詞か過去分詞の判断ですが、人々は写真をとる側ですから、
現在分詞のウが正解となります。

(2)ア

選択肢から、疑問詞+to+do の構造の問題です。
直後に in fall と答えていることから、時期を尋ねていると判断できます。
よって、時を表すアが正解となります。

(3)ウ

A があと 10 分で到着すると言っており、
それにたいして B が 5 時には出発しないといけないと返答しています。
よって、5 時までなら待てると考えられるので、ウが正解となります。

[9]

(1) イ

First, Next, Then, At last

というように展開され、それらの内容に応じて各段落の内容が書かれていることから、話す内容の順番を提示していると考えられます。

(2) ④

日本語訳すると「米がアジアの国々で人気があるといえる」となります。米が様々な国で食べられていることに関して述べられているのは④段落です。具体例として挙げられている国はバングラデシュやカンボジアなどアジアの国となっていることから④が正解となります。

(3)ア F

日本語訳すると「米は 3000 年前に日本の寒い地域に持ち込まれた」となります。②段落に It was brought to Kyushu about 3,000 years ago. Rice only grew in warm areas at first, …とあり、最初は温暖な地域であったことがわかるため、F が正解となります。

(3)イ F

日本語訳すると「ケンタは米で作られたデザートを好まなかった」となります。⑤段落に In some countries, rice is eaten as dessert. I have tried rice pudding, and I liked it.とあり、気に入ったことがわかるため、F が正解となります。

[10]

(1)ア Because plastic waste was a problem they couldn't solve so easily.

日本語訳すると「なぜ Melati と Isabel は毎日使っているビニール袋に重点をおいたのか」となります。第2段落に One huge problem was plastic waste. However, that was a problem we couldn't solve so easily. Instead, we decided to focus on something we use every day: plastic bags.とあり、プラスチックごみについての問題は簡単には解決できないものだったため、その代わりとして身近なビニール袋に注目したことがわかります。解答作成に際して、本文中の we を they にするなど、解答に合わせた変更を忘れないようにしましょう。

(1)イ They learned that even kids can make a difference.

日本語訳すると「Melati と Isabel は大きな成功の後に何を学んだか」となります。最終段落に From this success, we learned that even kids can make a difference. とあるので、we と they の変換だけ気をつけてあとはそのまま書きましょう。

[11]

(1) (We could try) playing one piano in a group of two people.

下線部①の直前で Kota が Look at this video. There are two people playing one piano. と言い、下線部①の直後で Tina が Who can play the piano with Eri? と言っているの、that の内容は1つのピアノを2人で弾くことだとわかります。

(2) Because her family is moving to London because of her father's job.

Tina が日本を離れる理由については、「After the contest」の場面に書かれています。Tina が I have to leave Japan. と言った後に Kota が Why? と尋ねています。それに対して、My family is moving to London because of my father's job. とあるので、父の仕事の都合でロンドンに引っ越さないといけなくなったことが読み取れます。my と her の書き換えに気をつけて文をつくりましょう。

(3) ウ

ア 「Eri はピアノを弾いているときに手首をひねった」

→2行目で Eri が I twisted my wrist while I was playing basketball. と言っているの、ピアノではなくバスケットボールが原因と読み取れます。

イ 「Nick のクラスは後で "Heal the World" を歌うことになっている」

→ 「Tina has invited her parents to the contest」の場面で、Tina's class is next. What are they going to sing? "Heal the World." とあるので、Nick のクラスではなく Tina のクラスが歌うことが読み取れます。

ウ 「Tina はコンサートでソロパートを上手に歌った」

→ 「After the contest」の場面で Kota が Tina, your solo was amazing. と言っていることから Tina のソロパートはうまくいったことが読み取れます。

エ 「Kota はコンサートの後に変に見えた」

→ 「After the contest」の場面で Eri が You look strange, Tina. と言っていることから様子がおかしかったのは Kota ではなく Tina であることが読み取れます。

[12]

(1) He controls it with small movements of his fingers.

日本語訳すると「Mr. Nagahiro は OriHime をどうやってコントロールするか」となります。

第3段落3行目に Now OriHime lets him work at a cafe. Mr. Nagahiro controls the robot with small movements of his fingers. とあります。

the robot は代名詞 it に変えましょう。

(2) ウ

- ア 「彼女はいつも熱心に働こうとした」
- イ 「彼女はいつもすばやく客と会話を始めようとした」
- ウ 「彼女はいつも客と親しくなろうとした」
- エ 「彼女はいつも挑戦しようとした」

the other OriHime user について書かれているのは第5段落です。

The other OriHime user said, "You should be friendlier. When I serve customers, I always try to make friends with them."とあるため、ウが正解です。

(3) エ

- ア 「彼は他の人と同じように働きたい」
- イ 「彼はカフェのような場所で多くの経験をしなかった」
- ウ 「彼は社会とつながりを持てたらいいなと思っている」
- エ 「彼は障がいのある多くの人が願っていることを聞いた」

Mr. Yoshifuji が OriHime を発明したことについて書かれているのは第7段落です。

He(Mr. Yoshifuji) has met a lot of people with disabilities. When he talked to them, they usually said, "I wish I could connect myself with society." Mr. Yoshifuji heard their wishes and decided to create this new robot. とあるため、エが正解です。

[13]

(1) Tell me where to stay.

「どこに泊まるとよいか」は「どこに泊まるべきか」と考えることができます。
よって、疑問詞+to+do を使い、where to stay をつくります。

(2)~(5) 省略

[14] 省略